令和7年度　四日市市立桜台小学校だより　NO. 4　R7.5.30

ひょうたんいけ

http://www.yokkaichi.ed.jp/~sakurada/cms2/htdocs/

学びをひらく!～たくさんの方に学びを観てもらっています～

先日の授業公開には多くの方にご参加いただきました。ありがとうございました。

いろいろな方に授業を参観いただき、頂戴したご意見から子どもの見方を広げたり、授業改善に活かしたりすることを大切にしています。

5月15日(木)CS運営委員

運営協議会を開催しました。全クラスを参観いただき、学校ビジョンを承認していただきました。

5月21日(水)育ち支援課

指導主事の先生方から、教室の環境や子どもと先生の関係などをほめていただきました。

5月1日(木)、23日(金)教育アドバイザー

1時間分の授業を参観し、よりよい授業づくりのための助言をいただきました。

今年度、水泳の授業は9月と11月に「コモノスイミング」で行います!

四日市市では水泳授業の民間委託を進めています。桜台小は「コモノスイミング」で水泳の授業を行います。以下のようなことが想定されます。ご理解をお願いします。

○ スイミングスクールの指導者と教職員とのチームティーチングで行います。
　また、1グループ10人程度に一人の指導者がつくため、これまで以上に安心安全が確保され、技能の向上にもつながります。

○ お子さんの水泳の様子をご参観いただくことも可能です。
○ 天候(雨や熱中症)に左右されず、計画的に実施できます。
○ 菰野スイミングのバスで送迎してもらえます。
○ 一クラスにつき3回行います。送迎時間を含めて2コマ分です。その間、時間割は変則的になります。
○ 今年度は、他校との調整や行事等の関係から9月に3～6年生、11月に1・2年生が行います。

熱中症から身を守ろう！

明後日から6月。蒸し暑い日も増え、熱中症が心配される季節になってきました。熱中症は気温が高い日はもちろんですが、体が暑さに慣れていない時期に起こりやすいといわれています。

学校では子どもたちが熱中症にならないよう、WBGT計（熱中症計）でWBGT値（気温、湿度、日射、輻射、風の要素を取り入れた指標）を測定し、環境状況に応じて、長時間にわたる運動や作業を避けたり、運動を見合わせたりしています。また、エアコンのある教室においては十分活用し、エアコンのないところでは換気をしっかりと行うなど配慮しています。

加えて、暑い日などには、こまめな水分補給を行うよう子どもたちに指導します。保健室に経口補水液を常備したり、2時間を超える校外活動時には水を準備したりしていますが、毎日必ず**十分な量のお茶や水、スポーツドリンク等（市販のスポーツドリンクを持たせる際には、水筒に入れて）を持たせてください。**

なお、「十分な睡眠をとる、食事をしっかりとる、帽子をかぶる、服装・マスクなどに気を付ける」など生活習慣については、引き続き、ご家庭でもご留意ください。

学校における熱中症予防対策マニュアル（市教委）より

☆効果的な水分補給について

たちこどもクリニック　院長　舘　和宏

水分補給には、大きく分けて2つの方法があります。

①日常生活では、お茶・水でよいでしょう。
②ちょっとした運動なら、スポーツドリンクで十分です。
③炎天下の運動会や部活動の時は、経口補水液がお勧めです。

量は、運動の種類、年齢、体重で変わります。
また、①と②の境界は明確ではなく、個人差がありますので各自の判断で使い分けてください。

一例として・・
個人差はありますが、炎天下で部活動の大会に参加する場合などには、２～４ℓの水分が必要になることもあります。

スポーツドリンクと経口補水液の大きな違いは、前者は糖分が多く、塩分が少なくなっており、後者はその反対です。

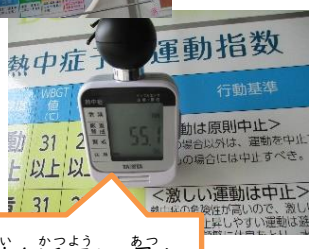
経口補水液は家庭でも作ることができます。

【経口補水液のつくり方】
① 水　1ℓ
② 食塩　3g
③ 砂糖　40g

※これにレモン果汁などを加えて味を調節するとよいでしょう。

熱中症対策で学校に持ってきていいもの

○スポーツドリンク（水筒に入れてくる）
○ネッククーラー
○日傘



WBGT計を活用し、暑さ指数を確認しています。

桜台小ガイドを配付しました。ご活用ください！

これまでお伝えしてきた、桜台小の生活や学習のきまりなどを A3判の「桜台小ガイド」として配布しました。ご確認いただくとともにご活用ください。